

## 新型コロナウイルス感染拡大に伴う

### Web 講習会における日医生涯教育講座の単位・CC の付与について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、日本医師会より、インターネット回線を用い、受講者が各々の端末（PC、タブレットなど）を用いて講習会等に参加する形式（これに類するものを含む。以下、「Web 講習会」）での講習会においても、受講者の参加が確認できる場合に限り（リアルタイムで参加する方法のみ）、単位・CC の付与が可能との通知がありました。

令和3年4月1日以降につきましては、各受講者のログイン・ログアウト（出退）の記録（ログ）のみ認めると日本医師会より定められております。また、より強固な受講者確認として、ログと申込リスト等との照合を推奨しております。

なお、Web 講習会の共催申請および日医生涯教育講座の申請（単位申請）につきましては、備考欄に具体的に「開催方式」「どのようなシステム」を用いて、「どのような方法」で参加を確認するかどうか記載をお願いいたします。（記載がない場合は申請を受け付けることができません。）

上記記載の上、申請いただきましたら、本会担当部会・理事会等にて、その方法が適切であるかどうか確認し、審議いたします。

※要件の補足等を2ページ目にお示しいたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

Q1 講習会を録画し、WEB サイト等で配信（オンデマンド配信）することで単位・CC を付与できるのか。

A1 録画した映像をオンデマンド配信する場合は、従来どおり、日医生涯教育制度の対象とはしない。

あくまでも、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う臨時的な措置として、講習会等（LIVE）をインターネット回線を使用したシステムに置き換えたものであるため。

※事前に録画（収録）した映像をリアルタイムで配信し、講習会形式でWeb講習会を開催する場合は単位・CCの付与が可能。

Q2 Web講習会開催の際に留意することはあるか。

A2 Web講習会開催にあたっては、主催者の責任により、受講者の不利益にならないよう、回線の状況等について十分な準備（受講者への周知、テストやリハーサル）を行う必要がある。

Q3 申込リストと研修会のログを照らし合わせて受講を確認する場合、同一のPC等（通信端末で複数名の参加は認められるか。

A3 正確な受講者管理の観点から、一人一台のPC等（通信端末）で参加いただく必要がある。

Q4 令和3年4月1日以降、受講者の顔や声等での受講者確認方法は認められるか。

A4 日本医師会より、各受講者のログイン・ログアウト（出退）の記録（ログ）を用いての受講者確認方法以外は認めないとの通知があった。

また、より強固な受講者確認として、ログと申込リスト等との照合を推奨。

<令和3年4月1日以降の追加要件>

1. 主催者は、Web講習会開催に当たって、各受講者のログイン・ログアウト（出退）の記録を保存すること。
2. Web講習会終了に際しては、受講者がログアウト（退出）する時間を確保するため、主催者はWeb講習会終了後30分間、通信を切断することなく、通信状態を維持すること。ただし、30分経過前に受講者全員が退出した場合、通信を切断しても構わない。
3. 主催者は、Web講習会開催にあたり、ログイン・ログアウト（出退）の記録を保存すること、および、Web講習会終了後30分を経過すると受講者によるログアウト（退出）情報が記録されないため、Web講習会終了後30分以内に、確実にログアウトするよう受講者に対し周知徹底すること。